

事業計画（道路）

（高速道路の復旧）

1. 東北自動車道 他 11 路線

- ①箇所名：東北自動車道、仙台北部道路、三陸自動車道、仙台東部道路、東北中央自動車道、山形自動車道、磐越自動車道、北関東自動車道、東水戸道路、東関東自動車道、首都圏中央連絡自動車道、京葉道路の被災箇所
- ② 応急復旧により、平成 23 年 3 月 30 日までに一般車両の通行が可能となった。
- ③平成 24 年 12 月 22 日に本復旧を完了した。

2. 常磐自動車道

- ①箇所名：常磐自動車道の供用中区間の被災箇所、及び、整備工事区間
- ② 供用中区間の被災箇所については、応急復旧により、平成 23 年 4 月 28 日までに旧警戒区域※にかかる区間（常磐道広野 IC～常磐富岡 IC）を除き一般車両の通行が可能となった。（旧警戒区域にかかる区間は、4 月 29 日までに緊急車両の通行が可能となった。）

※平成 24 年 4 月 1 日の区域見直し前の警戒区域

- ③ 供用中区間の被災箇所（常磐道広野 IC～常磐富岡 IC を除く）については、平成 24 年 12 月 22 日に本復旧を完了した。また、旧警戒区域にかかる常磐道広野 IC～常磐富岡 IC については、環境省が実施した除染工事と並行して復旧工事に着手し、平成 26 年 2 月 22 日に本復旧を完了した。
- ④ 整備工事区間については、相馬 IC～山元 IC は平成 26 年内に開通させる予定。旧警戒区域にかかる区間の浪江 IC～南相馬 IC についても平成 26 年内に、更に、残る常磐富岡 IC～浪江 IC については、平成 27 年のゴールデンウィーク前までに開通させる予定。

（直轄国道の復旧）

3. 一般国道 4 号 他 9 路線

- ①箇所名：一般国道 4 号、13 号、47 号、48 号、49 号、50 号、51 号、108 号、283 号、357 号の被災箇所
- ② 応急復旧により、平成 23 年 3 月 23 日までに通行が可能となった。
- ③ 一般国道 13 号、47 号、48 号、50 号、51 号、283 号、357 号は、平成 24 年度内に本復旧が完了した。
- ④ 一般国道 4 号、49 号、108 号は、平成 25 年度に本復旧が完了した。

4. 一般国道6号

- ①箇所名：一般国道6号の被災箇所
- ② 応急復旧により、平成23年4月10日までに旧警戒区域を除き通行が可能となった。旧警戒区域内は、平成23年12月26日までに2車線を確保した。
- ③ 平成25年3月2日に震災による規制箇所は全て解消した。
- ④ 平成25年度内に本復旧が完了した。

5. 一般国道45号

- ①箇所名：一般国道45号、三陸縦貫道の被災箇所
- ② 応急復旧により、広域迂回路を含め平成23年3月25日までに通行が可能となり、7月10日には広域迂回が解消。また、三陸縦貫道においては、平成23年3月30日までに通行が可能となった。
- ③ 平成24年9月28日に震災による規制箇所は全て解消した。
- ④ 橋梁等大規模な被災箇所は、地域の復興計画を踏まえて復旧予定。

(復興道路・復興支援道路)

6. 復興道路(新規着手区間)

- ①箇所(工区)名：三陸沿岸道路(歌津～本吉等 約148km)
- ② 平成23年度第三次補正予算において事業化し、順次、測量、設計説明会、用地幅杭の設置に着手。
- ③ 平成24年度は、順次、用地買収を進め、一部の区間で工事に着手。
- ④ 平成25年度は、用地買収を進め、順次工事へと移行。
- ⑤ 平成26年度以降は、引き続き、用地買収を進めるとともに、橋梁等の主要な構造物について、本格的に整備を推進。

7. 復興道路(事業中区間)

- ①箇所(工区)名：三陸沿岸道路
(釜石山田道路、八戸南道路、仙塩道路(4車線化)等 約134km)
- ② 全線において用地買収・工事を推進し、順次供用を図る。
(平成24年度供用：八戸南道路(5.3km))
(平成25年度供用：高田道路(4.1km)、尾肝要道路(4.5km)、普代バイパス(4.2km)、八戸南環状道路(4.8km))
(平成26年度供用予定：矢本石巻道路(4車線化)(14.4km)、仙台松島道路(4車線化)(6.8km))
(平成27年度供用予定：仙塩道路(4車線化)(7.8km)、矢本石巻道路(4車線化)(12.1km)、

登米志津川道路(11.1km)、吉浜道路(3.6km))

(平成 28 年度供用予定:南三陸道路(3.0km))

※開通見通しは、集中復興期間後(平成 28 年度以降)の復興関係予算の継続を前提に、標準的な工程を想定した場合の目安であり、予算状況や施工上の条件変化等により変更がある。

8. 復興支援道路(新規着手区間)

①箇所(工区)名:東北横断自動車道釜石秋田線(釜石～釜石西等 約 17km)

東北中央自動車道(相馬～相馬西等 約 23km)

宮古盛岡横断道路(宮古～箱石等 約 48km)

宮城県北高速幹線道路(Ⅱ期(中田工区)等 約 11km)

② 平成 23 年度第三次補正予算において事業化し、順次、測量、設計説明会、用地幅杭の設置に着手。

③ 平成 24 年度は、順次、用地買収を進め、一部の区間で工事に着手。

④ 平成 25 年度は、用地買収を進め、順次工事へと移行。

⑤ 平成 26 年度以降は、引き続き、用地買収を進めるとともに、橋梁等の主要な構造物について、本格的に整備を推進。

9. 復興支援道路(事業中区間)

①箇所(工区)名:東北横断自動車道釜石秋田線(遠野～宮守 約 9 km)

東北中央自動車道(阿武隈東道路等 約 23km)

宮古盛岡横断道路(都南川目道路等 約 10km)

② 全線において用地買収・工事を推進し、順次供用を図る。

(平成 24 年度供用:東北横断自動車道釜石秋田線(宮守～東和)(24.0km)、宮古盛岡横断道路(築川道路)(6.7km))

(平成 27 年度供用予定:東北横断自動車道釜石秋田線(遠野～宮守)(9.0km)、宮古盛岡横断道路(都南川目道路)(2.6km))

(平成 28 年度供用予定:東北中央自動車道(阿武隈東道路)(10.7km))

※開通見通しは、集中復興期間後(平成 28 年度以降)の復興関係予算の継続を前提に、標準的な工程を想定した場合の目安であり、予算状況や施工上の条件変化等により変更がある。

復興施策の工程表(道路)

	H23				H24				H25				H26				H27				H28				H29
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	以降
4. 交通網 (高速道路)																									
①東北自動車道 他11路線																									
②常磐自動車道																									

※本復旧については、旧警戒区域にかかる区間(常磐道広野IC～常磐富岡IC)を除く

旧箇所以外の常磐自動車道の整備については、
相馬IC～山元IC間：平成26年内
旧警戒区域にかかる以下の区間については、
- 浪江IC～南相馬IC間：平成26年内
- 常磐富岡IC～浪江IC間：平成27年ゴールデンウィーク前までに
を供用目標として事業を推進。

	H23				H24				H25				H26				H27				H28				H29			
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	以降			
4. 交通網 (直轄国道)																												
③一般国道4号 他9路線	応急復旧・本復旧												※平成23年3月23日までに通行可能															
④一般国道6号	応急復旧 ・4月10日までに通行可能 (旧警戒区域内は8月31日まで)				本復旧																							
					※本復旧については、旧警戒区域を除く																							
⑤一般国道45号 三陸縦貫道	応急復旧 ・3月30日までに通行可能 ・7月10日までに広域迂				本復旧																							
					※橋梁等大規模な被災箇所は地域の復興計画を踏まえて復旧																							

[illegible]

(注) 開通見通しは、集中復興期間後(平成28年度以降)の復興関係予算の継続を前提に、標準的な工程を想定した場合の目安であり、予算状況や施工上の条件変化等により変更がある。